

CASBEE®

大阪みらい

建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称					
(仮称)住吉区清水丘2丁目 新築工事					
建設地					
住吉区清水丘2丁目					
建築用途					
共同住宅					
建築主					
設計者					
敷地面積					
1,123.26㎡					
建築面積					
413.68㎡					
延床面積					
4,071.86㎡					
構造/階数					
RC造 / 地上14階					
完了年(予定)					
2028年2月					

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)		2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)		2-3 大項目の評価(レーダーチャート)	
A BEE =1.6 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★ C: ★ 100 50 0 3.0 1.5 0 BEE=1.0 0.5 0 環境品質 G 環境負荷 L 57 1.6 35		★☆☆☆☆ 30%: ★☆☆☆☆ 60%: ★☆☆☆☆ 80%: ★☆☆ 100%: ★★ 100%超: ★★★ 標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ 0 46 92 138 (kg-CO₂/年・㎡) このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです		Q2 サービス性能 Q3 室外環境 (敷地内) Q1 室内環境 LR1 エネルギー LR2 資源・マテリアル LR3 敷地外環境 ラベル表示 有	

2-4 中項目の評価(バーチャート)	
Q 環境品質	
Q1 室内環境	
Q1のスコア= 3.7	
5 4 3 2 1 音環境 温熱環境 光・視環境 空気質環境 3.2 4.5 3.0 3.6	
Q2 サービス性能	
Q2のスコア= 3.3	
5 4 3 2 1 機能性 耐用性・信頼性 対応性・更新性 3.9 3.2 2.6	
Q3 室外環境 (敷地内)	
Q3のスコア= 2.5	
5 4 3 2 1 生物環境 まちなみ・景観 地域性・アメニティ 2.0 3.0 2.5	
LR 環境負荷低減性	
LR1 エネルギー	
LR1のスコア= 4.3	
5 4 3 2 1 建物外皮の熱負荷 自然エネルギー 設備システム効率化 効率的運用 5.0 2.0 5.0 3.0	
LR2 資源・マテリアル	
LR2のスコア= 2.7	
5 4 3 2 1 水資源保護 非再生材料の使用削減 汚染物質回避 3.4 2.5 3.0	
LR3 敷地外環境	
LR3のスコア=3.4	
5 4 3 2 1 地球温暖化への配慮 地域環境への配慮 周辺環境への配慮 4.2 3.0 3.2	

3 設計上の配慮事項	
総合	
大阪府大阪市内に計画された地上14階建て、RC造の共同住宅 室内環境とエネルギー負荷低減に配慮した計画とした	
その他 特になし	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能
室内の化学汚染物質低減に配慮した計画としている	維持管理や耐用性に配慮し、更新間隔の長い内装材や配管を採用している
Q3 室外環境 (敷地内)	
敷地内歩行者空間等の暑熱環境を緩和している	
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル
外皮最不利住戸UA値0.56、住棟でのBEI0.74を達成	ODP=0.01未満の発泡剤を用いた断熱材を使用している
LR3 敷地外環境	
ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物以下となる計画としている	

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.6

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	4.2
配慮事項	ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物以下となる計画としている	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 /3.2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 /2.2/	温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項	敷地内の植栽計画を適切に行い、温熱環境の向上と悪化の改善を行なっている	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	5.0
配慮事項	各住戸外皮UA値0.28～0.56を達成	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	5.0
配慮事項	住棟でBEI0.74を達成	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
（基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能	住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BPI][BPI _m]	
	等級4を超える（相当）	-	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m]	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEI _m]
	0.74	0.74	-